神経・生理心理学 I

科目ナンバリング NGN-301
選択 2単位

早川 友恵

1. 授業の概要(ねらい)

「こころ」の成立には、脳神経系の構造と機能が大きくかわります。神経・生理心理学は、神経活動や生理指標により、「こころ」を知ろうとする学問です。

本科目では、知覚・認知・注意・記憶・言語・感情および行動などの「こころ」の諸活動の背景にある脳神経系の基本構造やネットワークとそれらの機能的役割を紹介します。また、「こころ」の諸問題と脳機能の関係について、基礎的な知識から最新の知見まで紹介していきます。

2. 授業の到達目標

「こころ」がどのような神経活動によって成立つかを説明できる。「こころ」の諸問題と脳神経系の関係について概説できる。

3. 成績評価の方法および基準

試験成績および平常点を学期末に総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない(資料は授業時に配付する。)

参考文献

『新 生理心理学<1巻>』 北大路書房

『新 生理心理学<2巻>』 北大路書房

『新 生理心理学<3巻>』 北大路書房

『ヒネル バイオサイコロジ― 脳―心と行動の神経科学』 西村書店

5. 準備学修の内容

関連する図書および講義資料を事前に目を通した上で、授業に臨むことを期待する。

6. その他履修上の注意事項

学習意欲のある熱心な学生の参加を期待する。

※ 2018年度以降の入学生には、公認心理師受験資格に必要な科目です。

2017年度以前の入学生は、心理学科のホームページを参照してください。

7. 授業内容

【第1回】 脳神経と自律神経系の構造と機能を学ぶ。

【第2回】 神経系の情報伝達を学ぶ。

【第3回】 大脳皮質の機能局在を学ぶ。

【第4回】 脳の発達と神経の可塑性および遺伝情報とこころの関係を学ぶ。

【第5回】 脳神経系機能の研究手法(各種脳機能計測法)を学ぶ。

【第6回】 感覚・知覚と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第7回】 注意と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第8回】 記憶と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第9回】 感情と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第10回】 動機づけと脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第11回】 言語と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第12回】 意思決定と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第13回】 行動・運動と脳神経系のかかわりを学ぶ。

【第14回】 高次脳機能障害および自閉症スペクトラム・注意欠陥多動性障害・精神疾患と脳神経系の関係を学ぶ。(オンライン)

【第15回】 講義内容を総括し、ディスカッションを行なう。